

## 人形芝居くりちゃん紹介



1953年 焼津市生まれ

36才でプロ宣言し、「だるまちゃんとてんぐちゃん」「三枚のおふだ」などの作品をもって全国を巡演、'95年以後、静岡のサールナートホールと共同企画で「ごんぎつね」「すてきな三人ぐみ」などをプロデュース。'98年に制作した「ぬればやまのちいさなにんじゃ」は工房太郎の美術と相まって、くりちゃんの代表作となりました。（当日、会場に展示します。是非ご覧ください。）また、全国専門人形劇団協議会や香川とらまる人形劇学校の理事、いなさ人形劇まつりのメインプロデューサーなど、人形劇を影から支える仕事も精力的にこなして来ました。

2012年6月、58才で急逝。

## 一出演劇団紹介

■とらまる人形劇団（岡山） —はる・なつ・あき・ふゆ—

「中国、四国地方を中心に上演活動が続ける人形劇団です。拠点は倉敷。

人形劇表現の可能性を追求する斬新な舞台が魅力です」

■人形劇団ばんび（愛知） —おむすびころりん—

「豊橋から駆けつけてくれるばんびはくりちゃんとも馴染みの深い劇団です。

女性二人の爽やかな舞台をお楽しみください」

■P・ことり座（京都） —サプライズ上演です、さてさて…—

「お客さんはたったのひとり…小さな小さな人形劇場です。開演前後にロビーで

お楽しみください。早めに来てネ！」

■げきだんはてな（神奈川） —コミックパネル—

「人形劇よし、歌もよし、げきだんはてなのまことさんは今回も新作の

コミックパネルで楽しませてくれます」

■わけちゃん（香川） —パネルシアター—

「昨年上演してくれたカエルの親子のパネルシアターはとってもオモシロかったネ！

今年もヨロシク！」

■茶問屋ショーゴ（牧之原市） —うた—

「ちょっとだけ歌います！あとは裏方！」